

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-334933

(43) 公開日 平成6年(1994)12月2日

(51) Int. Cl.⁵

識別記号

F 1

H04N 5/445

Z

5/00

A

審査請求、未請求 請求項の数 3 O L (全5頁)

(21) 出願番号 特願平5-124098

(71) 出願人 000006013

三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

(22) 出願日 平成5年(1993)5月26日

(72) 発明者 長瀬 浩和

京都府長岡京市馬場園所1番地 三菱電機
エンジニアリング株式会社京都事業所内

(72) 発明者 吉田 昌浩

京都府長岡京市馬場園所1番地 三菱電機
エンジニアリング株式会社京都事業所内

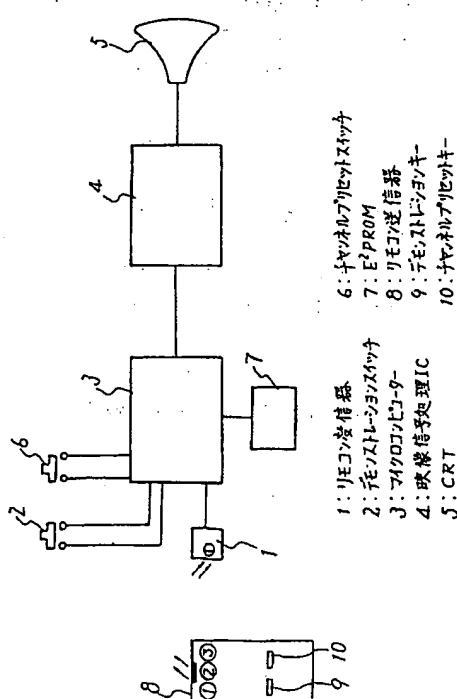
(74) 代理人 弁理士 高田 守

(54) 【発明の名称】デモンストレーション機能付映像・音響機器

(57) 【要約】

【目的】デモンストレーション機能を有する映像・音響機器において、デモンストレーションをより効果的に行うために、プログラム化されているデモンストレーション内容にユーザーが必要な文字、数字、音声等を附加しうるようした。

【構成】リモコン受信器1がリモコン送信器8からのデモ開始コードを受け、マイコン3にその命令が入力されるとプリセットモードに入り、ユーザーからの文字、数字等がリモコン送信器8より入力可能となり、この文字、数字等がE²ROM7に記憶される。デモの際にこの記憶情報を読み出し、映像信号処理IC4で処理を行い、デモの中にその文字、数字等を附加してCRT5に表示する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 リモコン受信器と、マイクロコンピュータと、映像信号処理回路と、CRTまたは液晶ディスプレイ等の表示装置を備え、デモンストレーション機能を有する映像・音響機器において、デモンストレーション開始コードが上記マイクロコンピュータに入力されると、マイクロコンピュータにより受信チャンネルのチューニングプリセット動作を禁止してユーザーからの文字、数字等必要情報のプリセットモードに入り、このモード中にリモコン送信器により選択入力された文字、数字等を記憶し、その後さらにプリセット命令コードがマイクロコンピュータに入力されたとき、デモンストレーション表示内に上記記憶内容を付加して上記表示装置に表示するようにしたことを特徴とするデモンストレーション機能付映像・音響機器。

【請求項2】 リモコン受信器と、マイクロコンピュータと、音声信号処理回路と、スピーカーとを備え、音声によるデモンストレーション機能を有する映像・音響機器において、デモンストレーション開始コードが上記マイクロコンピュータに入力されると、マイクロコンピュータにより受信チャンネルのチューニングプリセット動作を禁止してユーザーからの音声による必要情報のプリセットモードに入り、このモード中にリモコン送信器により選択入力された音声を記憶し、その後さらにプリセット命令コードがマイクロコンピュータに入力されたとき、音声デモンストレーション内に上記記憶内容を付加して上記スピーカーから流すようにしたことを特徴とするデモンストレーション機能付映像・音響機器。

【請求項3】 プリセットモードにおけるユーザーからの文字、数字、音声等の選択入力に、受信モードにおいて使用するリモコン送信器の機能コントロールキーを共用するようにしたことを特徴とする請求項1または2記載のデモンストレーション機能付映像・音響機器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、デモンストレーション(以下デモと呼ぶ)モードにおいて、デモ画面または音声にユーザーが必要な文字、数字等や音声を付加することができるデモ機能付映像・音響機器に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 図3は従来のデモ機能付映像・音響機器を示すもので、1はリモコン受信器、2はデモスイッチ、3はマイクロコンピュータ(以下マイコンと呼ぶ)、4は映像信号処理IC、5はCRTである。

【0003】 次に動作について説明する。例えばテレビジョン信号受像中にデモを行う場合には、デモスイッチ2を押すか、またはリモコン送信器等により、リモコン受信器1にデモ開始コードが入力される。受信器1からはマイコン3へ命令が伝えられ、マイコン3ではデモの

プログラミング操作を行い、オンスクリーンディスプレイ機能を用い、映像信号処理IC4に出力を与える。ここで処理されたデモ信号がCRT5上に文字等として表示される。図4はこのような従来のデモ動作のフローチャートである。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 従来のデモ機能付映像・音響機器は上述のような構成及び動作を行うものであり、デモの内容はあらかじめプログラムされた内容に限られ、ユーザー自身が手を加えるようなことができなかつたためデモ効果も十分に発揮できない場合もあった。

【0005】 この発明は上記のような問題点を解決するためになされたもので、従来と同様のデモ機能に加えて、ユーザー自身がリモコン送信器等を利用してデモの内容に文字、数等例えば商品価格、担当者氏名等を挿入可能にしたものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】 この発明に係るデモンストレーション機能付映像・音響機器は、リモコン受信器と、ユーザーから入力される文字、数字、音声等を記憶させる機能が付加されたマイクロコンピュータと、映像・音声信号処理回路と、CRT等の表示装置またはスピーカーを備えたものである。

【0007】

【作用】 この発明におけるデモ機能付映像・音響機器は、デモ開始コードがマイコンに入力されると、マイコンにより受信チャンネルチューニングプリセット動作を禁止してユーザーからの文字、数字、音声等必要情報のプリセットモードに入り、このモード中にリモコン送信器により選択入力された文字、数字、音声等を記憶し、その後さらにプリセット命令コードがマイコンに入力されたとき、デモ内容に上記記憶内容を付加したデモを表示装置またはスピーカーで行う。

【0008】 また、プリセットモードにおけるユーザーからの文字、数字、音声等の選択入力には、受信モードにおいて使用するリモコン送信器の機能コントロールキーを共用する。

【0009】

【実施例】 実施例1：以下この発明の一実施例を図1により説明する。図において、1～5は図3に示す従来装置と同様のものなので説明を省略する。6は映像・音響機本体側に設けられたチャンネルプリセットスイッチ、7は電気的消去、書き込みが可能な不揮発性メモリ(以下E'PROMと呼ぶ)、8はリモコン送信器、9はリモコン送信器に設けられたデモキー、10は同じくチャンネルプリセットキーである。

【0010】 次に、その動作を図2に示すフローチャートを参照しながら説明する。デモを行うため、本体側のデモスイッチ2を押すか、リモコン送信器8のデモキー9を押すと、デモ命令コードがリモコン受信器1に入力

され、これがマイコン3に伝えられる。マイコン3では、それに基づきデモのプログラム機能を動作させる。その際、映像・音響機器の受信チャンネルのチューニングプリセット動作（以下チャンネルプリセット動作と呼ぶ）は禁止される。

【0011】次に、リモコン送信器8の予め決められているキー例えばチャンネルプリセットキー9を押すと、プリセット命令コードがリモコン受信器1に入力され、デモ用文字、数字選択のプリセットモードに入る。このモードにおいて、リモコン送信器8のキーを用いて各種命令コードをリモコン受信器1へ送り、これが文字、数字等の信号としてマイコン3を介してE²PROM7に記憶される。

【0012】リモコン送信器8から、再度プリセット命令コードがリモコン受信器1に受信されると、このコードによりマイコン3は、デモ用文字、数字選択のプリセットモードからデモモードに戻り、予めプログラムにより設定されているデモ内容に、E²PROM7に選択入力記憶された文字等を加えて映像信号処理IC4を介してCRT5にてデモが行われる。もちろん、デモ用プログラムを用いず、プリセットした文字、数字等だけのデモも可能である。

【0013】なお、プリセット機能は、予めマイコン3で設定された文字等だけでなく、ユーザー自身で作成できるようにしたもの（例えばタブレット入力）でも効果は同じである。その他、上例ではE²PROM7をマイコン3に対して外付けにしているが、マイコン3に内蔵させてもよい。さらにまた、プリセットはリモコンキーで行った例を示したが、CRTにオンスクリーン表示をし、その表示画面上で選択可能としてもよい。

【0014】実施例2、実施例1はデモを映像で行う例について示したが、音声デモ機能を有する映像・音響機

では音声を用いたものをプリセットし、音声デモにプリセット内容を付加することもできる。

【0015】

【発明の効果】以上のように、この発明によれば、予めプログラムされたデモにユーザー自身が文字、数字、音声等により容易に手を加えることが可能となり、デモの効果を一層高めることができる。また、上記文字等のプリセット時には、チャンネルプリセットを禁止してプリセットを行うようになっているため、チャンネルプリセット用のリモコンのキーを上記文字等のプリセット用のキーとして共用できるため、操作キーを増設する必要もなく、コストアップを抑えることもできる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施例1に係る映像・音響機器の要部を示すブロック図である。

【図2】この発明の動作を説明するためのフローチャートである。

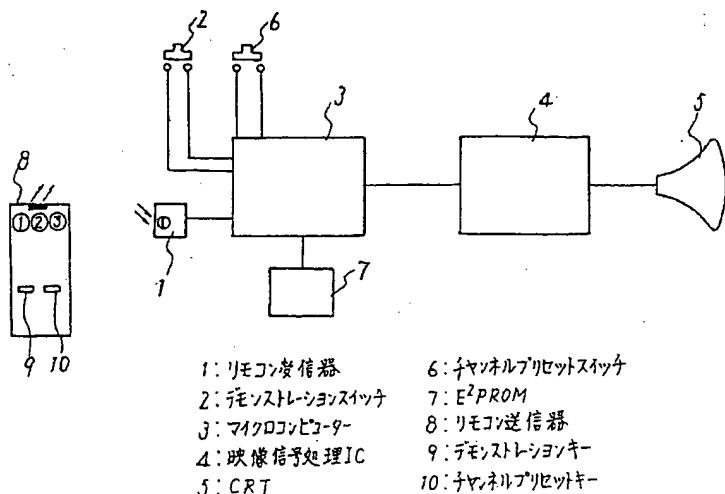
【図3】従来のデモ機能付映像・音響機の要部を示すブロック図である。

【図4】従来装置の動作を説明するためのフローチャートである。

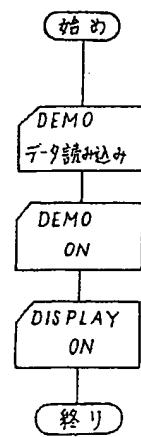
【符号の説明】

- 1 リモコン受信器
- 2 デモスイッチ
- 3 マイコン
- 4 映像信号処理 IC
- 5 CRT
- 6 チャンネルプリセットスイッチ
- 7 E²PROM
- 8 リモコン送信器
- 9 デモキー
- 10 チャンネルプリセットキー

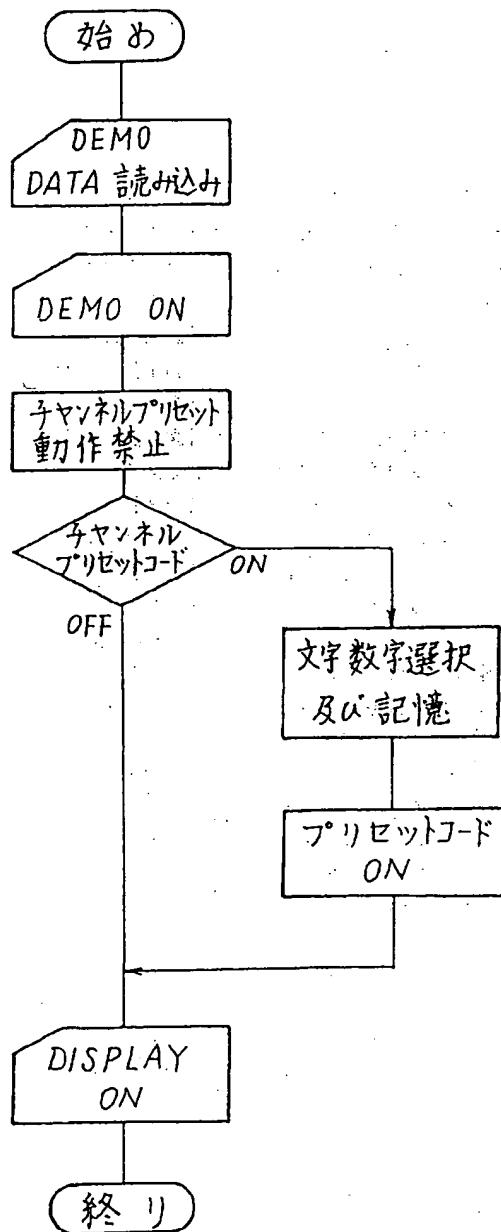
【図1】



【図4】



【図2】



(5)

特開平 6 - 334933

【図 3】

